

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



会員増強・新クラブ結成推進月間



ご挨拶

2020-21年度 第2770地区

ガバナー 中里 公造



新年度がスタートし早1か月が経過いたしました。今月は会員増強・新クラブ結成月間です。

昨年度マローニーRI会長は、現在の会員増強への取り組みに対し「穴の開いたバケツで水を汲んでいる」と表現されました。表現方法はともかく現実を捉えたメッセージとなっています。そして今年度ホルガークナークRI会長は「単に数合わせの増強はしない、クラブにふさわしい会員を入会させるべきです」と言われています。

多くの皆さんが関心を寄せられていたと思います、前年度6月末の会員数は2,422名となっています。7月1日の会員数が2,518名でございましたので、地区全体で96名の減となっています。96名も減少した、コロナの影響かな?と思われるかと思いますが、調べた結果ちょっと違う側面が見えてきました。前年度の入会者は144名でしたので、物故者を含め退会された会員は240名となっています。240名の内、新型コロナの影響で退会された方が何名いるか、具体的な数字は分かりませんが、ここ11年間の退会者の平均が226名ですので、前年度が特に多いという訳ではありません。例年と違う点をあえて申し上げますと、ここ11年間の平均入会者数は221名となっていますが、前年度の入会者数は144名と少なかったことが、マイナス96名となった大きな要因と考えられます。入会者が少なかったことがコロナの影響と捉えることもできますが、現時点では数字だけを見ますと、コロナの影響での退会者は当初の予想より少ない、ということがいえるかと思います。また、地区全体として純増1名以上のクラブが、浦和東クラブの6名を最高に17クラブであるのに対し、1名以上減のクラブが41クラブという結果となっています。全体として96名の減少でございますが、女性会員は逆に196名から203名と7名増えています。地区全体では減少した中、女性会員が増えたということは、今後のためにはとても良い傾向であると思います。

新年度のスタート草々に新型コロナの陽性者の数が東京都を中心に、大変な勢いで増加しています。埼玉県におきましても感染拡大のリスクが非常に高まっています。今後どのように推移するか分かりませんが、再び緊急事態宣言が発令されかねない状況にあると思います。

しかし、ロータリーとして立ち止まるわけにはいきません。世界中でロータリーの助けを必要としている人はたくさんいます。ポリオ根絶に対しても支援の手を休めるわけにはいきません。そのために皆さんで「仲間を増やしましょう」これから一緒に活動してくれる「仲間を増やしましょう」今月の会員増強・新クラブ結成月間にあたり増強・維持に関してフォーラム等を開催し、今後のクラブの取り組みについて皆さんで討論してみてもいいのではないでしょうか。

部門委員長ご挨拶 「この一年の抱負」

管理運営部門委員長

仲川 聡（川口RC）

新たな事へのチャレンジのお手伝い

今年度の管理運営部門委員会はクラブ活性化・戦略推進委員会とRLI運営委員会の2つの委員会で構成されています。

役割は地区内クラブの円滑な運営のお手伝いをする事です。

RIのテーマ「ロータリーは機会の扉を開く」が地区の活動方針であり、「新たな機会へのチャレンジで、クラブに活力を！」が地区運営方針です。

2020年2月3日クルーズ船ダイヤモンド・プリンセス号で、乗客10人がCOVID-19を発症したと発表され、この影響でロータリー活動をどの様にしたら良いのか、ロータリアンは考え悩まれたのではないのでしょうか？

この機会は新たな扉を開くための考えるチャンスです。チャレンジし活力有るクラブに、そしてロータリー活動を前進させましょう。そのために管理運営部門委員会は各クラブにお手伝いは何が出来るのかチャレンジして参ります。

今年度こそRLIの思考が大切だと感じております。参加された方は、お手持ちのテキストで改めて皆様自身で見直し思考して頂きたいと思います。参加されていない方は会長推薦の下ご参加下さい。



公共イメージ部門委員長

木村 亮（さいたま新都心RC）



公共イメージ部門 部門委員長の木村亮です。第二グループ、さいたま新都心RCより出向しております。

本邦では伝統的に「良いことをする」活動を宣伝することは「粋」ではない。名前を出さず、これ見よがしにならないよう「陰徳」を積むことこそ「美德」と考えられてきました。謙虚で素晴らしい考え方だと思います。

ただ、今の時代、例えばポリオ根絶活動ですがロータリーだけではなく、衆生に知らしめて、広く社会に認知され多くの人々に協力して頂いてこそ、ポリオ根絶を加速させることができます。同時に我々の活動を公に知らしめることは会員増強にも繋がるはずです。

ロータリーの公共イメージ向上はつまるところ、会員の皆様お一人お一人の日ごろの行動によるところが大きいと思います。バッジをつけて、悪いことをすればアツという間に公共ダメージになってしまいます。ロータリアンとして社会の模範となるよう日頃から心がけましょう。

今は手に手を繋げないご時世ですが、この嵐が収まって皆様と手を繋げる機会が近いうちにありますことを祈っております。

部門委員長ご挨拶 「この一年の抱負」

会員増強維持部門委員長

鶴見 裕（春日部西RC）

第2770地区では、ここ11年間で（2018-19年度まで）入会者2440名、退会者は2611名でした。

またクラブの努力もあって、ここ11年間の会員数は平均2547名で推移しています。

今年度の地区数値目標は会員数2700名以上であります。会員の入会、退会はその時の時代背景も大きな要素となっています。仲間を増やし現会員による積極的な参加を促すには魅力的で楽しいクラブ作りが必要だと思います。

まずは、クラブを客観的に見て改善点は何かを考え、ロータリーのルールを守れているか、委員会を開催しているか、新人会員は委員会に参加しているか、等々。

クラブの会員増強計画には勧誘だけでなく会員維持も大切であります。会員を維持するには、クラブ活動、例会、イベント、奉仕活動などに参加し、ロータリーでの友情と親睦を楽しむことです。

最後に、RIのテーマ要旨と地区活動方針を理解し、各クラブの運営や活動はロータリーのルールを守り行動することがクラブの活性化に繋がっていくのではないのでしょうか。

活性化したクラブは仲間が増え会員の維持ができるでしょう。

今年度は大変なスタートとなりましたが、この先一年間委員会のご協力をどうぞ宜しくお願い致します。



職業奉仕部門委員長

菊池 和彦（岩槻東RC）



今年度、職業奉仕部門委員長を拝命しました岩槻東ロータリークラブの菊池和彦と申します。どうぞ宜しくお願い致します。

職業奉仕は五大奉仕部門の第二部門であり、ロータリーの根幹と言われています。そしてロータリー115年の歴史と共に歩んで来ました。

今年度は中里ガバナーの方針を受け、原点回帰を行い、特に入会3年未満の新会員には分かり易い内容の講話を心掛けます。

奉仕プロジェクト部門セミナーは、ZOOMによるオンライン会議を予定しています。2部制として新会員向けのセミナーも行います。3

部門合同で開催し参加人数も多い状況ですが、準備を綿密に行いチャレンジしたいと思います。

10月には恒例となっている優秀な経営者をお招きしての講演会を開催します。各クラブへの積極的な卓話訪問、職奉ニュースの発行、職業奉仕に関する小冊子の作成、そしてインターンシップ事業の推進等を行います。

職業奉仕を学び、奉仕の理念（利他の心）を実践することで、持続可能な経営を目指しましょう。新型コロナの影響で様々な困難が有ると思いますが、職務を全うする覚悟です。皆様のご支援、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

部門委員長ご挨拶 「この一年の抱負」

社会奉仕部門委員長

紅谷 弘二（上尾西 R C）

コロナ禍といえども、熱い思いをもって、上を向いて前を向いて、ロータリーの機会の扉を開くべく、皆様と一緒に社会奉仕活動の楽しさや醍醐味や癒しを感じ実践してまいりたいと思います。

【地域社会奉仕委員会の取り組み】

①従来の継続的活動についての見直しを促し、そこから新しい事業への活動の積極的支援を行う。そのための施策として、地域社会奉仕委員会アンケート冊子の活用と、社会奉仕部門独自の『かわら版』の発行を予定し、各クラブの素敵な社会奉仕活動の情報提供や活動のヒント等を紹介する。

②腎アイバンクへの協力や点字名刺普及活動について従来通り継続して行う。

【ブライダル委員会の取り組み】

①社会奉仕部門独自の「かわら版」発行により、ブライダル委員会の活動や登録者の現状、相談会の様子等情報提供を図ることで、ブライダル委員会事業の活性化と盛り上げを各クラブへ呼びかけ、ブライダル委員会登録者の新規募集を含む、登録者のさらなる充実を図る。そのために、各クラブより選出を頂いてブライダルサポーター会議を実施し協力を仰ぐ。

社会奉仕部門委員一同、大いに盛り上がって熱く！熱く！活動してまいります。どうぞよろしくお願い致します。



国際奉仕部門委員長

長谷川光司（春日部イブニング R C）



計画していましたベトナム ハノイに於ける国際奉仕の調査ツアー、日台親善会議、ハワイでの世界大会がコロナウィルスの蔓延により、中止または延期と成ってしまいました。本年2月に行われたフィリピン国際奉仕の事後検証ツアーが行えました。韓国第3750地区の地区大会は、ウェブ地区大会と成りました。

今年度は、延期と成りましたベトナム ハノイでの国際奉仕事業の調査、フィリピン第3800地区での国際奉仕検証ツアー、タイ バンコクに於ける国際奉仕事業の調査等、状況の変化が有り次第順次執り行う予定です。本年11月14日～15日に予定されている地区大会に於いても、状況が許せば韓国第3750地区の皆様をお招きして、より深い交流を温めたいと考えております。また、来年5月頃に行われる予定の第3750地区の地区大会への参加も楽しみです。そして来年6月に予定されている台湾での世界大会にもより多くの参加を奨励して皆様と共に喜びを共有したいと思っております。

目先の事業としては、9月12日に予定している三奉仕部門合同セミナーはZOOMを利用したWEBセミナーで同日に、3年未満の会員向けセミナーと、会長クラブ国際奉仕委員長向けのセミナーを2部構成で行う予定です。

本年度のRIのテーマ「ロータリーは機会の扉を開く」中里ガバナー年度の地区運営方針「新たな機会へのチャレンジで、クラブに活力を！」に沿った国際奉仕、国際交流の機会を提供致してまいります。世界は貴方を待っています！

部門委員長ご挨拶 「この一年の抱負」

青少年奉仕部門委員長

鈴木 伸雄（春日部イブニングRC）

本年度青少年奉仕部門委員長委員長の鈴木伸雄です。
青少年奉仕部門は四つの委員会で構成されています。

- ・インターアクト委員会
- ・ローターアクト委員会
- ・ライラ委員会
- ・青少年交換委員会



本年度もこの各委員会の活動をサポートしつつ、横の連携を密にとれるよう部門運営を進めて行きます。
全体の委員会も実施する予定ですので、ご理解とご協力をお願い致します。

青少年に関わる部門ですので、地区の危機管理にも密接にかかわり、全国で実施される危機管理セミナーなどに各委員会から積極的に参加して、更なる青少年保護を前提にした奉仕活動と致します。

未曾有、誰も経験したことのないCOVID-19の状況下、見通しはつきませんが青少年の安全確保を最優先に本年度の奉仕活動を進めてまいります。

ロータリー財団部門委員長

小宮 泰二（浦和中RC）



今年度ロータリー財団部門委員長を委嘱されました浦和中ロータリークラブの小宮でございます。どうぞ一年間よろしくお願い申し上げます。

地区ロータリー財団部門の役割としては、よくわからないと思われがちなロータリー財団を理解していただき、そしてロータリー財団の素晴らしいプログラムへの参加を促すことと考えております。そのためロータリー財団の理解推進と、財団のプログラムの原資となる寄付を募る取り組みをしていきたいと考えております。

未来の夢計画として、井橋ガバナー年度からパイロット地区を経て、10年になります。地区補助金については一定の理解を各クラブから得られたものと思っておりますが、補助金があるから寄贈先を考えるのは本末転倒なのであります。地区補助金の配分の在り方などは一考する時期に来ていると思います。

昨年度は各クラブが世界ポリオデーに向けていろいろなイベントを実施しましたが、コロナ禍にあってイベントは減少し、そこで寄付を募ることがやりづらくなっています。ナイジェリアがポリオフリーになるなど実績をあげていることをご理解いただき、ポリオ募金についてもご協力をお願いしてきたいと思います。

部門委員長ご挨拶 「この一年の抱負」

米山記念奨学部門委員長

工藤 篤志（川口モーニングRC）

2020-21年度米山記念奨学部門委員長を拝命いたしました、川口モーニングロータリークラブの工藤篤志です。

中里年度が始まり1か月経ちました。1年前のこの時期に、現在の状況は誰も予測できませんでした。しかし、前に進まなければなりません。ロータリー米山記念奨学事業の「日本で学ぶ外国人留学生の支援」という目的を達成して参ります。

日本人の学生も困難な状況に置かれています。しかし、異国の地で勉学・研究に励む外国人の学生はより困難な状況に置かれています。そのような状況に置かれていても、ひたむきに努力をし続ける優秀な学生を支援するのが、米山奨学制度です。彼ら・彼女らの奨学金支給終了後、日本と母国の懸け橋となり、「日本を留学先に選んでよかった」「ロータリーと出会ってよかった」と思える日が来ることを願っています。当地区で一人でも多くの学生を受け入れるためには、皆様のご理解とご協力が必要です。

また、当地区では、今年度37名の奨学生を受け入れました。世話クラブ・カウンセラーの皆様と連携を密に図り、より充実した奨学期間となるように部門でもバックアップして参ります。

よろしくお願い致します。



ロータリーの友地区代表委員

梶間 順子（浦和中RC）



毎月何気なく届くロータリーの友にあらためて思いを寄せてみて下さい！
ロータリアンの3大義務は皆様ご存知のことと思いますが、会費の納入、例会の出席そしてロータリーの友の購読です。買えば良いのではなく読むことが義務なのです。ロータリーの友は横組みと縦組みの2つの異なる紙面で編集されています。左から開ける横組みにはロータリーの特別月間などRIの関連記事や海外のクラブとの交流などが掲載され、右から開ける縦組みにはクラブからの投稿記事をもとに日本のロータリークラブの様々な情報が満載です。

いつか読もう！ではなく是非、今読んで下さい！そして、投稿して下さい！
投稿することによってクラブ内の話題作りになり話し合いの馬も増えて親睦を図れることがクラブ活性化にも繋がるのではないのでしょうか。

皆様は隣のクラブがどんなロータリー活動をしているか知っていますか！??日本のクラブが海外のクラブがどんなロータリー活動をしているか知っていますか！??

せっかく入ったロータリーですからたくさんを知って欲しいと思います。興味を持って欲しいと心から願っています。

今年度、1人でも多くのロータリアンが楽しく読んでもらえるロータリーの友を作るために一生懸命活動していきたいと思っています。皆様のご理解ご協力を宜しくお願い申し上げます。

新型コロナウイルス対策支援

今、新型コロナウイルスの猛威により不安と困難な状況が続いています。奉仕と行動を大切にするロータリークラブは、世界各地の様々なクラブがそれぞれの地域でプロジェクトを立ち上げ、多大な負担を強いられている医療施設など、支援を必要としている方々への援助を行っています。支援活動をしているクラブを紹介します。

コロナウイルスとの戦いをロータリーがバックアップ

毎年開催している復興支援のふれあいコンサートが中止になり、今年は苦勞されています医療機関や学童施設、市などに広く役立てていきたいと思い寄付致しました。

寄付合計 約 1,600,000 円

学童保育ジャンプさんと子育て支援総合サービス(株)コマームさんへ、アルコール消毒液各3ケース寄付しました。

済生会川口総合病院へ寄付しました。



大口補助金プロジェクトを利用して、川口市教育委員会と相談をし、学童へ非接触型体温計を40個寄付しました。



当クラブでは、新型コロナ感染拡大に伴う地域社会の切実なニーズに応えるため、二つの緊急支援プロジェクトを立ち上げました。

川口東RC



一つが地元の川口市医師会と連携して、市内4拠点病院（川口市立医療センター・済生会川口総合病院・川口工業総合病院・埼玉協同病院）にN95マスク等1万枚・フェイスシールド2.5千個、不織布ガウン2千着の無償支援です。医療従事者の感染予防と市内医療機関の新型コロナ診療体制の強化に貢献することができました。

支援総額：約 3,920,000 円

二つ目が、地元小中学校3校（3校の生徒数1959人）へのオンライン授業用PC機器等のデバイス類の調達支援です。長期休校に悩む教育現場では、早速、先生方ご自身が手作りした200を超える「リモート学習用のコンテンツ」を制作され、オンライン授業が実施されました。6月の例会において、これら二つの緊急支援プロジェクトの贈呈式を執り行いました。これらプロジェクトは、小林操ガバナー年度にスタートしましたが、中里公造ガバナー年度の地区大口補助金事業として継続されて参ります。



支援総額：約 1,200,000 円

コロナウイルスとの戦いをロータリーがバックアップ

川口西RC

小林ガバナーのマスク支援に応募し、2020年6月に実施しました。



- ①済生会川口総合病院にマスク2500枚を寄贈
- ②川口市高齢者総合福祉センター「サンテピア」にマスク2500枚、タオル200枚寄贈
- ③NPO法人「くれおん」にマスク500枚寄贈
- ④当クラブ会員に対しクラブ奉仕事業としてマスク100枚寄贈

ロータリーに今できること

川口市へ8,000枚
川口市教育局へ8,000枚
合計16,000枚サージカルマスクを寄贈

川口/鳩ヶ谷武南RC

元々はコロナの早期封じ込めに成功した台湾の当クラブの姉妹クラブである大甲北区扶輪社が、感染拡大中の我が国を心配して、当クラブとその地域に何か協力できないか、と働きかけてくださったのが始まりでした。

そこで、当時はまだマスクの入手が困難で購入できたとしても高価な状況であった状況と、当クラブの飯塚会員が市にヒアリングした結果から、川口市に対してマスクの寄贈に協力していただけないか姉妹クラブに打診したところ、至急の対応でご協力いただけたのでした。

川口市や川口市教育局を通して、マスク購入が困難な子供のいる世帯などへ配布いただき、感染防止に一役買うことができたと考えています。

写真は5月当時の当クラブ清水会長、布施幹事、飯塚会員にて奥ノ木市長および川口市教育局へ寄贈したときのものです。



コロナウイルスとの戦いをロータリーがバックアップ

浦和南RC

寄贈日 : 5月20日

寄贈先 : さいたま市保健所

立会い者: さいたま市保健所

保健所長 西田道弘氏

保険総務課課長 辻村邦雄氏

浦和南RC 直前会長 野並伸行

直前幹事 山本敏之

会長 石川俊彦

富田かおり会員



寄贈品目

- ①フェイスシールド 100枚
- ②不織布スーツM 100枚
- ③不織布スーツXL 100枚
- ④不織布靴カバー 100枚
- ⑤アイソレーションガウン 100枚
- ⑥不織布マスク 2500枚



コンゴ民主共和国に2000枚のマスクを寄付

越谷南RC

ロータリーに今できること



越谷南ロータリークラブは、米山記念奨学会のタンブエ シエラ シャーレさんの母国、コンゴ民主共和国に2000枚のマスクを寄付致しました。

このマスクは姉妹クラブの台湾民国台中市にある台中南區ロータリークラブより送られて来た物です。我々の地域におきましては、何とかマスクが充足し始めており、より有効な活用方法がないかと考えておりました。タンブエ君より、アフリカではとても大変であること、またお母様が医療従事者であることなので、我クラブの総意として、寄付をさせて頂きました。

TOPICS ②

表敬訪問

7月2日木曜日、第1～4グループのガバナー補佐並びに会長により、大野元裕埼玉県知事の表敬訪問を行ってまいりました。

コロナウイルス感染予防の為マスク着用ソーシャルディスタンスの中、各クラブ会長の紹介とロータリー活動の現状報告がされ大野知事からはコロナ関連の話しがあり、最後は各グループごとに写真撮影で終了しました。



Monthly Topics

ブライダルコーディネーター委嘱式

毎年、年度初めにガバナーより、ブライダルコーディネーターの委嘱がございます。ブライダルコーディネーターは、ブライダル委員会と一緒に二人三脚で、結婚を望む男女参加登録者の方々に寄り添って、マッチングをコーディネート頂く、仲人さんのような役割を担って頂いております。今年度も、7月4日に地区事務所にて委嘱式が行われました。



コーディネーターの方々は、
津田仁美さん、大塚真由美さん、浅水輝子さん、
田口美奈子さん、芝崎和子さんです。

今後の状況等につきましては、社会奉仕部門独自の『かわら版』を定期的に発行し、皆さんにお伝えいたします。



小林操パストガバナー ダルマ入れ

7月8日(水)に第1回諮問委員会が開催され、1年間のガバナーの務めを終えた小林パストガバナーがダルマの目入れしました。

ポリオ撲滅の赤いTシャツを地区全体で着用し盛り上がった一年でした。

地区大会での涙もありました。年が明けたらコロナ禍で思い描いた下期の活動が出来なかったかも知れません。

様々な想いを胸に、7月1日よりタスキが中里ガバナーに引き継がれました。小林操パストガバナー1年間大変お疲れ様でした！



Monthly Topics

国際ロータリー第2770地区 2020学年度 米山記念奨学生 入学式



2020-21年度 米山記念奨学部門委員長
工藤 篤志



2020年6月20日(土)、大宮ソニックシティ小ホールにて、「国際ロータリー第2770地区 2020学年度 米山記念奨学生 入学式」が挙行された。当日は、来賓として大学の指導教員の先生方をお迎えし、地区役員・世話クラブのカウンセラーを加え、総勢140名を超える出席者で入学式を行うことができた。

例年、入学式は5月の上旬に行っていたが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、開催が延期されていた。小林操ガバナー・宗像英明 米山記念奨学部門委員長(両者とも肩書は当時)の強い御意思の下、6月下旬に挙行された。会場も非常事態宣言解除後初の行事であったため、感染予防に最大限の配慮がなされた。収容人数498人のところを130名に抑え(その結果、地区委員は会場外で見守ることとなった)、参加者全員のマスク着用、来場時の消毒の徹底、座席も1列ごとに使用し、両隣は1席ずつ空ける、マイクのマスクなしでの使用の場合は使用後消毒する、受付担当のフェイスシールド着用、といった対策を行った。

このように例年とは違った雰囲気の中であったが、開催されると、会場内は例年と同じ「温かい」雰囲気に包まれた。奨学生のスピーチでは、「なぜ日本を留学先に選んだのか」というテーマで、それぞれの学問への想い・日本への想いが披露された(出入国の関係から日本に帰国できていない学生2名はビデオメッセージによる参加)。大学の指導教員並びに迎え入れるロータリアンからは、「このような時期だからこそ、負けないで頑張ってください」という激励の言葉が送られた。

米山奨学制度は、日本で研究・学業に励む学生を支援する制度であるが、経済的な支援だけでなく、精神的な支援も行われることに特徴がある。世間では経験したことのない問題が次々に起こり、先行きも不透明である。しかし、新たな奨学生を迎える儀式である「入学式」という節目の行事を行うことで、脈々と引き継がれてきた「奨学生・大学関係者・ロータリアン」との太く力強い絆を再確認することができた。クラブを中心とする関係者の皆様のご理解の下、開催できたことを心より感謝しています。

*写真提供は、米山学友 田敏 氏



ロータリーの友／
公共イメージ部門委員会
からのお知らせ

本年度の公共イメージ部門では、第2770地区YouTubeチャンネルに「未来の扉」という番組をスタートしました。ガバナーをはじめ各部門と連携し、地区内すべてのクラブとロータリアンが一つの目標に向かって行動できる機会をつくることを目的として制作しています。ガバナー事務所にスタジオを設営し、当部門のメンバーが考案した番組内容を、ひとつひとつアイデアやユーモアを入れながら一丸となって収録しています。

世の中は、持続可能性を伴った社会活動へとシフトしつつある今、ロータリーもまた臨機応変に時代に対応し実行することは重要です。押し付けではなく、社会の人々が惹きつけられる魅力ある活動を示すことこそ新たな「粋」、ロータリーブライドだといえるでしょう。

コロナ禍ではクラブの例会や委員会活動、人との接触も十分に配慮が必要な状況になっています。ロータリー活動を停滞させないためにもオンラインでの情報発信、ネット会議などが重要視されてきました。

当部門は限られた条件下でも最大限に、地区事業の推進、クラブの活性化、ロータリーの有意義さと楽しさを実感できるよう取り組んでまいります。

国際ロータリー第2770地区
YouTube チャンネル



国際ロータリー第2770地区
公式フェイスブック

<https://www.facebook.com/ROTARY2770/>

フォローをお願いします

Zoom を利用した 例会 について

国際ロータリー第2770地区
管理運営部門 クラブ活性化・戦略計画推進委員会
委員長 小山 寿行

先日「これからの例会の実施形態に関する提言」が各クラブ会長宛に送付されております。
その中では、例会を継続する為の方策として、オンラインで例会に参加することが提案されております。この方針に則り、各クラブで「例会場で参加+Zoomで参加=ハイブリッド例会」導入を進めて下さいますようお願いいたします。

(ハイブリッド例会導入にあたって)

○IT推進委員を選任して下さい

Zoom利用が技術的に難しい会員は必ずいます。確実にフォロー体制を整えてください。

※Zoomの利用方法について資料が必要な場合にはご相談下さい。

○Zoom使用の準備

例会場：ノートPC(登壇者撮影PC、会場撮影PCがあった方が良いでしょう)

プロジェクターまたは大型モニター(例会場にZoom参加者の様子を写す)

参加者：PCまたはスマートフォン

設 定：クラブでZoom登録を済ませてホストを務める

※無料版でも1会議40分までは無料で使用できますが、月額2,000円の使用料で時間制限なく100人までの会議が可能になります。

○Zoomでメイクアップした際のメイクアップカードについて

2770地区の判断としてオンラインでメイクアップした会員に対してはメイクアップカードをクラブ宛にPDFで送付する事とします。

今後、ハイブリッド例会の機器や例会の進め方などで良い事例があればご紹介できるようにしていきたいと思います。
出張先でも自分のクラブ例会に出席できるし、遠隔地のクラブにメーキャップもできる・・・この変化はきっと良い効果ももたらすはずです。



地区大会及びチャリティゴルフコンペのお知らせ

2020年-21年度 国際ロータリー第2770地区 地区大会開催概要のお知らせ

今年度の地区大会は、下記の通り実施いたします。

新型コロナ対策として、通常の大会にオンラインでの参加も可能とした形態での開催とします。

大会2日目は、「川口リリア」大ホールの他に、音楽ホール(600名収容)には大型モニターを設置し参加いただけます。

その他、出来る範囲でのコロナ感染予防対策を実施します。

私たちは、ロータリーを通じて仲間(友人)になりました。ロータリーが無ければ出会えなかったかもしれません。ロータリーを通じて、生涯の友ともいえる素晴らしい友人(仲間)と出会うことができました。この出会いをこれからも大切に、という意味を込めて：

地区大会テーマ 「ロータリーでの出逢いに感謝」

●大会第1日目

日 時:11月14日(土) 点鐘13:00

場 所:ロイヤルパインズホテル浦和

プログラム:「指導者養成セミナー」仮称

講師:北 清治PG

(元RI理事、直前ロータリー財団管理員)

RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

●大会第2日目

日 時:11月15日(日) 点鐘13:00

場 所:川口リリア

記念講演:吉岡秀人(ジャパンハート代表)

アトラクション:川口市立高等学校吹奏楽部

大抽選会あり

※懇親会は無し(懇親会経費を抽選会およびポリオ根絶支援に充当)

2020年-21年度 国際ロータリー第2770地区

地区大会記念ポリオ根絶&COVID-19 支援チャリティゴルフコンペのご案内

地区大会の行事の一環として恒例の記念ゴルフコンペを下記の通り開催いたします。今年度は例年のポリオ根絶とともに新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の支援を合わせたチャリティゴルフ大会とさせていただきます。

尚、今後のコロナの状況如何では、懇親パーティ(成績発表を含む)は中止とし、後日個人あてに成績表とともに賞品を発送させて頂くことになることをご承知おき下さい。

日 時:令和2年10月5日(月曜日) ※雨天決行

募集人員:各クラブ4名(地区役員含む)

開催コース:プレステージカントリークラブ 東・西コース

栃木県栃木市梓町455-1 TEL 0282-31-1111

登録料:クラブ負担金 10,000円/個人登録料 1人 5,000円

登録申込み:個人参加者を登録申込書にご記入の上、メール又はFAXにてお申込み下さい。

登録申込み及び登録料のお振込みは8月16日迄に必着でお願いします。

プレー費:プレー費は個人清算です。

約12,000円 セルフ約8,000円

[グリーンフィ・食事代・キャディフィ] 税別

※急なご欠席で3名プレーになると、キャディフィの変動がありますので予めご了承下さい。



ご不明な点がございましたら下記までお問い合わせ下さい。

【連絡先】

地区大会記念チャリティゴルフ大会実行委員会
(川口南ロータリークラブ事務局内)

TEL 048-223-6363 FAX 048-223-6464

E-MAIL south-rc@jcom.zaq.ne.jp

実行委員長 江口 正史 090-3214-1200

地区からのお知らせ

2020-21年度 部門セミナー開催について

1. 全部門オンラインセミナーとする

例会は、全員が顔を合わせての開催が本来の姿ですが、セミナーは必ずしも顔を合わせなくても開催が可能と考えます。

2. 2部制による開催

2部制にすることにより、当初予定していた新会員への対応も可能となります。

第1部対象者：会長、および委員長 計2名

第2部対象者：新会員2名(入会3年未満もしくは5年未満)

それぞれ対象者に合わせた内容とする。

1部門4名の出席をお願い致します。

3. セミナー報告書

報告書は作成しない。

事前に各クラブへPDF資料を送付。

参加者は、資料を手元に参加。

4. 登録料

各部門1クラブ2,000円。

奉仕プロジェクト3部門も独立して開催。

合計9部門 **各クラブ合計18,000円。**



5. 各部門セミナー・オンライン実施要項(変更後)

	部 門	開 催 順	日 程	実施形態	登録料1クラブ
1	管 理	運 営	7月19日(日)	ZOOM	2,000円
2	会 員	増 強 維 持	8月10日(月)	ZOOM	2,000円
3	公 共	イ メ ー ジ	8月22日(土)	ZOOM	2,000円
4	ロ ー タ リ ー	一 財 団	9月 5日(土)	ZOOM	2,000円
5	奉 仕 P	職 業 奉 仕	9月12日(土)	ZOOM	2,000円
6	奉 仕 P	社 会 奉 仕	9月12日(土)	ZOOM	2,000円
7	奉 仕 P	国 際 奉 仕	9月12日(土)	ZOOM	2,000円
8	米 山	記 念 奨 学	9月26日(土)	ZOOM	2,000円
9	青 少 年	奉 仕	10月28日(水)	ZOOM	2,000円

※奉仕プロジェクトの3部門は、9月12日(土)時間帯をずらして同日開催です。

2020年—21年度上半期地区分担金(地区賦課金)納入時期延長のお知らせ

新型コロナウイルス感染症は、ロータリーにも多大の影響を及ぼしています。そのため各クラブおかれましても、会員が減少するのではないかと、その他、様々な影響が出ているものと拝察いたします。

年度初めはRIの人頭分担金を含め、クラブとして多くの出費が予想されます。クラブによっては、年初の出費に頭を悩ませ苦慮されているとの声も聞こえています。

今年度2770地区では、地区分担金(賦課金)を大幅に値下げ致しましたので、更なる値下げは出来ませんが、各クラブの事情を考慮し、さらに地区とクラブの一体感を示す気持ちとして、今年度に限り上半期の地区分担金の納入時期を9月末日迄とさせていただきます。

尚、クラブから直送されます「RI人頭分担金」を含むRI関連、および「米山記念奨学普通寄付」「ロータリーの友」購読料等の納入は、例年通りに収めてください。

納入金明細につきましては、地区研修・協議会の資料をご覧ください。

また、納入に支障のないクラブは、例年通り7月末日迄に納入していただきたいと存じます。

集まれ！ファミリーロータリアン！



川口モーニングRC田村亮夫パストガバナーとご子息川口東RC田村芳弘会員、お二人が役員を務める(株)エアコンセンターに勤務する埼玉ゆずRC星野加代子会員にお話を伺います。

【月信担当(以下:月)】早速ですが、お父さんがパストガバナーなのに何でロータリーに入ったのですか？

【田村芳弘会員(以下:子)】例会を見学する機会もなく、当時の大塚ガバナー公式訪問の日に入会式が決まっていまして、気づいたら握手していました(笑)。

【田村亮夫会員(以下:父)】「入りて学び出でて奉仕せよ。」わざわざ親子揃って同じクラブで学ぶことはないということです。

【月】なるほど、お父様なりの思いやりでしょうか。田村家の教育方針を教えてください。

【父】自分で考え行動し発言すること。そこから疑問が湧けば聞いてきなさいと。

【子】余り聞かないように。。。

【月】続きまして、星野さんがロータリーに入るきっかけを教えてください。

【星野加代子会員(以下:星)】女性だけのクラブをつくるから入れと。でも入って良かったです。

【月】なるほど、理由は兎も角飛び込んで良かったですね。パストは、会社ではどうですか？

【星】会社の顔とロータリーの顔は違いますね。ロータリーになるとスイッチが入ります！

【月】社長がパストガバナーで良かったことは？

【星】クラブ運営について、様々な角度からアドバイスをいただいています。

【子】会社では社長と専務の間柄で、会社の成長発展のために力を合わせています。

【月】最後にパストから地区内のロータリアンにメッセージをお願い致します。

【父】一定の周期でロータリアンの気質が変わっているようにも思えます。かつては、職業奉仕を金看板として、奉仕価値を前面に活動していたように思えますが、最近に至って、エンジョイロータリーの側面が強いと感じます。ロータリー活動を通じて、リーダーとしての資質を身に付けてください！

田村亮夫会員 川口モーニングRC
(ロータリー歴35年:チャーターメンバー)

田村芳弘会員 川口東RC
(ロータリー歴10年)

星野加代子会員 埼玉ゆずRC
(ロータリー歴8年)

My Rotaryを活用しよう!!

「新型コロナウイルス感染拡大の影響で、ロータリーの例会やセミナーが中止になりました。そのような状況下で、「My ROTARY」からの情報収集が大変役立っています！ My Rotaryとは、ご登録いただくことでロータリーの活動や地区、クラブ運営に必要な情報やデータを随時入手できる便利なシステムです。ロータリークラブセントラル(寄付目標・会員増強目標の設定)、会員情報(入退会更新)、半期報告書、人頭分担金の請求書発行等、**地区、クラブ運営にとって不可欠なオンラインシステム**となります。

今後ロータリー活動においてもオンライン形式で行われるケースも増えていきます。これを機会に、「My ROTARY」を活用していきましょう。



戦略計画のボードをつくりました

国際ロータリー第2770地区 戦略計画

ロータリーのビジョン声明

私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。

地区としても、ロータリーのビジョン声明を達成するために、次の4つの項目に沿って活動していきます。

「より大きなインパクトをもたらす」

地区やクラブは、現状の活動を評価し、社会のニーズに見合った効果的で持続可能な活動を実践していきます。

- 目的
- ①ポリオ根絶進捗状況の開示と、ポリオのストーリーを広く浸透させ、クラブの理解と協力を要請し、具体的な寄付の協力(寄付者率ゼロ)につなげます。
 - ②「世界を変える行動人」キャンペーンの推進と、RIテーマ、中核的価値観の認識を深めます。
 - ③地区補助金は、地域社会への活用と同時に、グローバル補助金による、より広い世界に持続可能で測定可能、かつ大きなインパクトのある活動を増やします。

「参加者の基盤を広げる」

多くの人びとや組織が、参加できる機会を創出します。そして多くの参加者をロータリーに迎え入れることにより、組織を拡大します。

- 目的
- ①退会防止と会員維持、そして会員増強(特に女性会員や40歳以下の会員)により、会員基盤を盤石なものにします。
 - ②志を同じくする他団体や組織とのつながりを模索します。
 - ③ローターアクトクラブの拡大と、ローターアクターとの関わりを強化します。
 - ④メディアの積極的な活用と連携を深めます。

「参加者の積極的なかわりを促す」

参加者が個人として職業人としてのつながりからロータリーに関わり、活動に参加する中から達成感や満足感、充実感をロータリーから得られれば、更なる活動に全力を注いでくれるようになります。

- 目的
- ①クラブセントラルの活用により、定期的にクラブ評価を進めます。
 - ②クラブで決定した活動に、全会員が積極的に参加するよう促します。
 - ③人とのつながり、職業上でのつながりを促し、ロータリアン以外の人びとや組織と共に感動を共有できるようにします。
 - ④リーダーシップの育成と、次世代のリーダーの養成をクラブに勤めます。

「適応力を高める」

世界の変化に適応した新しいニーズに、柔軟かつ多様性に富む、効果的な運営を支援していきます。

- 目的
- ①奉仕活動が新しいニーズに見合うよう、地区やクラブの組織構成を改善していきます。
 - ②地区内グループの構成会員数の見直しを検討していきます。
 - ③より大きなインパクトをもたらすために、グローバル補助金の活用を加速させます。
 - ④地域社会のみならず、国際社会への支援を積極的に促します。

2020年7月1日現在会員数



2422名

第2770地区 現会員数



名



戦略計画のボードを作成し地区事務所の入口入って右側に取付けました。

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
火			1			1 川口西		
水	1		2 越谷北			2 大宮東 大宮シティ		
木	2		3 久喜	1 さいたま中央		3		
金	3		4	2		4	1 元日	
土	4	1	5 ロータリー財団 部門セミナー	3		5	2	
日	5	2	6	4	1	6	3	
月	6	3	7	5 地区大会ゴルフ /グリーングCC	2	7	4	1
火	7	4	8 大宮南 大宮中央	6 草加松原 桶川	3 文化の日	8 越谷 松伏	5	2 川口シティ鳩ヶ谷
水	8	5	9	7	4 大宮 吉川	9	6	3 幸手
木	9	6	10 川口 草加シティ	8 八潮みらい	5 春日部西	10 吉川中央 戸田イブニング	7	4
金	10	7	11	9	6	11	8	5
土	11	8	12 奉仕プロジェクト 三部門セミナー	10	7	12	9	6
日	12	9	13	11	8	13	10	7
月	13	10 山の日/会員増強 維持部門セミナー	14	12	9 さいたま新都心	14 浦和南 埼玉ゆず	11 成人の日	8
火	14	11	15 川口東	13 八潮	10 三郷 三郷中央	15 大宮北	12	9 春日部
水	15	12	16 川口北	14 上尾西	11	16 蓮田	13 春日部南	10
木	16	13	17 浦和東	15 杉戸	12 鳩ヶ谷	17 草加中央 北本	14 上尾 桶川イブニング	11 建国記念の日
金	17	14	18 上尾北	16	13	18	15	12
土	18	15	19	17	14 地区大会	19	16	13
日	19 管理運営部門 セミナー	16	20	18	15 地区大会	20	17	14
月	20	17	21 敬老の日	19 戸田 川口中央	16	21	18	15
火	21	18	22 秋分の日	20 越谷中	17 川口北東 三郷ウェンデー	22 蕨 さいたま櫨 川口むさし野	19 鴻巣	16 さいたまシティ
水	22	19	23 庄和 八潮イブニング	21 浦和ダイヤモンド	18	23	20 浦和北 浦和中	17 鴻巣水曜
木	23 海の日	20	24 越谷南	22	19 戸田西	24	21 岩槻 春日部イブニング	18
金	24 スポーツの日	21	25	23 浦和	20	25	22	19
土	25	22 公共イメージ部門 セミナー	26 米山記念奨学 部門セミナー	24	21	26	23	20
日	26	23	27	25	22	27	24	21
月	27	24	28 大宮西	26	23 新嘗祭	28	25	22
火	28	25	29 大宮北東	27 岩槻東 幸手中央	24 日本のR-ｸﾘｰ 100周年式典	29	26 浦和北東	23 天皇誕生日
水	29	26	30 川口/鳩ヶ谷武南	28 青少年奉仕 部門セミナー	25 第2回GETS	30	27 川口南	24
木	30	27		29 越谷東	26 R-ｸﾘｰ研究会	31	28	25
金	31	28		30 職業奉仕部門 セミナー(夜会)	27 R-ｸﾘｰ研究会		29	26
土		29		31	28		30	27 川口モーニング
日		30			29		31	28
月		31			30			

上段：昼の部
 下段：夜の部

※予定は変更になる可能性がございます。
 ※日程について、変更・合同希望のある場合は、ガバナー補佐を通して地区へご連絡願います。

地区幹事の「ほっと一息」

コントロールと意思

いいですか、タバコは辞められるんです！ 要は意志の問題なんです！
 あなたもいい大人なんだから、タバコが健康に悪いことはご存知でしょう？
 長生きしたいでしょう？
 私はタバコなんて吸ったこともありませんよ・・・
 いいですか！コントロールです！コントロール！自分をコントロールするんです！
 自分の意志の弱さに負けて恥ずかしくないんですか！
 と、散々私を説教した拳句、その太った医者部屋を出て行った。